

「模擬会社」で商売体験



海星学院 大谷室蘭

室蘭市内の高校2校が参加した高校生チャレンジ・シヨップ(室蘭商工会議所主催)が21日、中島本町のモルエ中島で行われた。生徒らは、計画と実践を通して利益を上げる会社経営の一端を学んでいた。

海星学院と北海道大谷室蘭から28人が参加。事前に6チームに分かれ模擬会社づくりと販売計画書を作成し、資本金6万円の範囲内での商品発注やPR用ポツプツくりを行ってこの日の

お客に商品の解説をする生徒たち

商売体験に臨んだ。

商品は、室蘭市と定期フェリー航路就航予定の岩手県宮古市の菓子やとろろ昆布をはじめ、同県釜石市や福島県、地元室蘭の名産品58種類。各チームがそれぞれの販売戦略に合わせて選定した商品を店頭に並べた。店先ではお客に声を掛け、商品の特徴を解説するセールスを展開し、売れるとホッとした表情を浮かべていた。

北海道大谷室蘭の黒田麻弥さん(3年)は、コミュニケーション能力を身に付けたくて参加した。「店に人を呼び込むのが難しい。でも、励ましの声をもらうとうれしいですね」と話していた。

生徒たちは、12月5日にホテルサンルート室蘭で開かれる決算報告会でこの日の結果を発表する。

(池田勇人)